

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	小中一貫校推進事業
-----	-----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 継続 ~ 至

担当部	教育委員会	担当課	学校教育課
担当係	教育改革係	内線	5131・5132 課 65020
関係課			

総合計画			
基本計画	章名	第1章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり	
	節名	第1節 明日を担う人づくり	
	細節名	第3 次代を担う子どもたちを育む義務教育の充実	
	施策名	学力の向上	該当ページ 57ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 5 子育て・教育先進都市の実現			
事業区分	新規	継続	施策 11-03-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	事業内容	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
従来より小・中学校の連携や学校と地域との連携が密接であるという前提条件を備えた地域において、小中一貫校の創設及び実施に向けて、学校と家庭と地域が協働することで、義務教育9年間の教育効果を飛躍的に向上させるとともに「地域に生きる活力ある学校づくり」として、新たな学校のモデルとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会実施 ・モデル指定事業 ・意識調査活動 ・啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校(隣接型一貫教育)実施 ・学校教育振興協力者会議実施 ・地域みんなで考える会実施 ・学校ボランティア制度実施 ・ほんもの体験活動 ・学校発全地域対象まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校(一体型一貫教育)実施 ・学校教育振興協力者会議実施 ・地域みんなで考える会実施 ・学校ボランティア制度実施 ・ほんもの体験活動 ・学校発全地域対象まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校(一体型一貫教育)実施 ・学校教育振興協力者会議実施 ・地域みんなで考える会実施 ・学校ボランティア制度実施 ・ほんもの体験活動 ・学校発全地域対象まつり 			<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要	<p>学力低下、不登校、学級崩壊、体験不足に伴う社会性や道徳心の低下等、さまざまな教育問題を背景として、義務教育の効果的なあり方について検討を行う。</p> <p>鳥取市内には、1中学校区1小学校の地域が5校区あり、従来より小中学校の連携土壌が培われており、これらの5校区をモデル校として地域・家庭・学校が協働して小中一貫校(教育)を進める。</p>						
事業の対象者(交付先)	小・中学校児童・生徒						
事業費(百万円)	百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	H19決算額	H20予算額	H21予算要求予定額	H22予算要求予定額	H20～H22合計	
		1	1	1	1	3	
財源内訳(イット)	一般財源	1	1	1	1	3	
	国庫支出金						
	県支出金						
	起債(その他)						
目標値	活動の指標(アウト)	推進委員会等の開催回数	5回	5回	5回	5回	
	効果(アウト)	小中一貫校(一貫教育)の実施 小中一貫教育に関する研究推進校数	1校	1校	1校	1校	
特記事項							